



2022年2月4日

各位

会社名 西松建設株式会社
代表者名 代表取締役社長 高瀬 伸利
(コード 1820 東証第一部)
問合せ先 管理本部副本部長 本多 一藏
兼 総務部長
(TEL 03-3502-0232)

弊社施工物件の施工不備に係る特別損失の追加計上及び役員報酬の自主返納並びに業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年4月19日付け「弊社施工物件における施工不備の判明について」及び「特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」において公表したとおり、当社が2019年3月に完成させ、お引渡しをした東京都所在のマンションにおいて、内装等に関する施工不備（以下「本件」といいます。）が判明し、その瑕疵補修費用として完成工事補償引当金繰入額90億円を2021年3月期決算の特別損失に計上いたしました。今般、再度見積りしたところ、下記1.のとおり30億円を特別損失に追加計上することとなりました。また、本件の経営責任を明確にするため、下記2.のとおり、役員報酬の一部を自主返納することといたしましたので、お知らせいたします。

また、下記1.及び最近の業績の動向等を踏まえ、2021年5月11日に公表しました2022年3月期の業績予想を下記3.のとおり修正しましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 特別損失の追加計上について

当社は、2021年3月期において、本件に係る費用として90億円を特別損失に計上いたしました。入居者様の退去が完了し2022年1月より補修工事を開始することとなったため、再度見積りをしたところ、補修工事費は前回より約2億円減少、補修期間中の仮入居費等は、補修期間中に一時退去される入居者様が想定より大幅に増加したことに加え、仮入居期間が想定より延びること等により、前回より約32億円増加となりました。この結果、本件に係る費用の見積り額の合計が120億円となったことから、増加分の30億円を特別損失に追加計上いたします。

2. 役員報酬の自主返納について

本件について経営責任及び施工不備の責任を明確にするため、以下のとおり役員報酬の一部を自主返納いたします。

- | | | |
|-----------------------------|-------------|--------------|
| ・代表取締役社長 | 月額報酬の30% | (返納対象期間3ヶ月間) |
| ・本件の執行ラインに位置する
取締役及び執行役員 | 月額報酬の10~30% | (返納対象期間3ヶ月間) |
| ・その他の取締役
(監査等委員である者を除く) | 月額報酬の10% | (返納対象期間1ヶ月間) |

3. 業績予想の修正について

2022年3月期通期連結業績予想数値の修正（2021年4月1日～2022年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 337,000	百万円 21,000	百万円 21,200	百万円 14,300	円 銭 295.15
今回修正予想（B）	319,500	23,500	23,000	14,300	295.72
増減額（B－A）	△17,500	2,500	1,800	－	
増減率（％）	△5.2	11.9	8.5	－	
（ご参考）前期実績 （2021年3月期）	336,241	20,950	21,561	17,166	313.83

2022年3月期通期個別業績予想数値の修正（2021年4月1日～2022年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 325,500	百万円 21,200	百万円 21,300	百万円 14,500	円 銭 299.28
今回修正予想（B）	313,500	23,700	23,200	14,500	299.86
増減額（B－A）	△12,000	2,500	1,900	－	
増減率（％）	△3.7	11.8	8.9	－	
（ご参考）前期実績 （2021年3月期）	328,252	20,266	23,067	18,086	330.64

修正の理由

（連結業績予想）

売上高は、国内外の建築事業において、主に上半期の工事受注が想定より少なかったこと等により、前回予想を17,500百万円程度下回る見込みです。

営業利益は、国内外の建築事業の売上高減少に伴い工事利益が減少したものの、国内土木工事が概ね順調に進捗し、設計変更を獲得したこと等により完成工事総利益率が3.1ポイント改善し、前回予想を2,500百万円程度上回る見込みです。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上記1.の特別損失を計上いたしますが、営業利益の上振れに加え政策保有株式の売却益計上を予定していること等により、前回予想の修正はありません。

（個別業績予想）

個別業績予想につきましても、連結と概ね同様の理由で修正いたします。

（注）上記の予想は、現時点において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上